

■米国：オバマ大統領、ソーラー、地熱プロジェクトに4億6,700万ドル配分へ

2009年5月27日付の米環境情報紙によると、オバマ大統領は2月に成立した「2009年米景気回復・再投資法」に基づき、ソーラーおよび地熱発電の調査研究・実証プロジェクトに計4億6,700万ドル以上を投じる考えを表明した。地熱関連では、地熱発電プロジェクトに3億5,000万ドル、うち、地熱のシステム強化の研究開発に8,000万ドル、資源探査に1億3,000万ドルなどとなっている。またソーラー関連では、集光型太陽熱発電（CSP）および太陽光発電のプロジェクトに1億1,760万ドルなどとなっている。